



このたび、追手門学院大学校友会会长を拝命いたしました二期生・文学部社会学科卒業の林田隆行です。

まだ微力ではありますが、校友会発展のために全力で取り組ませていただきますので、会員のみなさまには、平野前会長同様のご支援とご協力を賜ります様、心からお願い申し上げます。

すでにご存じのように、少子高齢化、18歳人口減少の中、大学経営は厳しい時代を迎えております。母校

追手門学院大学も長く志願

校友会の 発展と再生を願つて

2013年度基本方針 校友会の再生を目指す 一、設立目的を達成するため、組織の再構築をはかる。4万人の卒業生のための校友会であること。双方向コミュニケーションが取れる体制作り。

- ①本部組織再構築のため評議員制度の見直し（学年代表制度の導入）
- ②広報活動のIT化促進と情報の共有化
- ③組織活性化のため人材育成・人脈構築
- ④組織・会議体の見直し
- ⑤支部支援、同窓会開催への支援
- ⑥全会員が参加できる主催事業の実施

以上を今年度の基本方針として、六つの委員会と事務局を設置して活動を行ってまいります。

校友会は会員の皆さんがあまりに積極的にご参加いただきますとともに、忌憚のないご意見をお寄せいただけます様、お願い申し上げます。

- 二、
①追手門学院諸団体との交流、連携
- ②大学教職員、学生、学友会との交流
- ③入学志願者募集、就



職活動への支援

④学院への建設的提言

⑤大学50周年事業への協力

三、これからの中校友会について

①全会員の力を結集で

きる団体への進化

②人材発掘・育成・人

脈構築

③将来計画の策定と着

実な実行

近畿大学創設直後に開設されたオーストラリア研究所は、日本一のオーストラリア学を学ぶ機関で、50年近く深い繋がりを持つてきました。

追手門学院と オーストラリア

馬鹿不二ノハナカナカ便
ブルース・ミラー

早いもので、追手門学院にオーストラリアを研究対象として目を向けていた。じから、もうすぐ50年になります。折しも、皆様の大学が建学された1966年はわが国最大の貿易相手国がイギリスから日本へ、そして通貨単位がポンドからドルへと変わった年でした。その翌年にはオーストラリア研究所が開設されるのですが、外国文化と言えばアメリカ一色であつた当時の世相を思いますと、追手門学院大学は研究を通じてその後の両国における人の交流発展の先駆的役割を果たされたのではないでしょうか。

そしてこの半世紀の間にわが国にとつて単に最大のビジネスパートナーだった日本は、現在民主主義の価値観を共有する最も親しい隣人の1人となっています

つまり、今日の日豪関係は貿易の重要性にとどまらず、投資、安全保障、教育、観光や文化と市民による草の根交流など、あらゆる分野で深い結びつきを保つているのです。

改めて申し上げますが、追手門学院大学におかれましては、国内有数のオーストラリア研究機関として、大学創設以来一貫して日豪関係の議論を主導する立場でいらっしゃいます。今ではわが国4大学と提携して留学プログラムや、学術交流を実施されています。

2008年には、豪日交流基金所蔵コレクションを含む、国内最大のオーストラリア専門図書館「オーストラリア・ライブラリー」を開設して頂きました。同施設は、2万点以上のオーストラリア関連図書・資料の蔵書を誇り、学内外を問わず、広く皆様に親しまれています。

また、私事ですが、昨年12月に講演会のため訪問させて頂いた折、名譽ある「エロード」号を頂戴いたしました。この場を借りて感謝



オーストラリア製の
半自動演奏ピアノを
設置

最後に、これまでの永きにわたり、両国の学術・人との交流にご尽力いただいております、追手門学院にオーストラリア政府を代表し、心からお礼申し上げます。

A woman with long dark hair, wearing a flowing pink dress, is seated at a black grand piano. She is looking upwards and to her right with a thoughtful expression. Her hands are positioned on the keys of the piano. The background shows a bright room with large windows and some furniture.



役員改選により
新しい運営体制が発足しました

会長	林田 隆行	(71文・社)
副会長	吉田 浩幸	(75文・社)
副会長	事務総務担当	
副会長	贊田 肇	(75経・営)
副会長	企画涉外広報担当	
常任理事	生川紳一郎	(75経・営)
常任理事	会員支援担当	
理事		
永井 秀明	（74経・営）	
鈴木 圭史	（76経・営）	
美濃岡伸也	（76経・営）	
森 嘉一	（76経・営）	
藻川 芳彦	（77文・社）	
野出 靖宏	（83経・経営）	
岡田 宏	（70経・経）	
大橋 陽一	（71経・経）	
蟻柴 潤一	（74文・社）	
石田 高二	（75経・営）	
下村 忠功	（75経・営）	
石原 力	（76経・営）	

- ・企画涉外事業委員会
- ・広報委員会
- ・支部・同窓会支援委員会
- ・体育文化振興支援委員会

以上6つの委員会が新たに発足しました。

このたび監事に就任して身の引き締まる思いです。娘二人が、追手門でお世話をになり、教育後援会、卒業生保護者の会、山桜会、学院、そして校友会と関わることになりました。学生時代大手前から茨木に移った時を思い出します。独立自彌、社会有為そのものでした。大学50thを控えました。一般会員の意を吸い上げる大改革に向つて新校友会が校出しました。校友の皆さ

新評議員 赤尾辰也
私は大学時代に学生F.D.という授業を中心に大学を学生及び教職員にとってより心地よく便利なものにしていこうと活動をしていました。自分を成長させてもらつた「追手門」に何か恩返しをさせてもらおうと思つて活動します。若くて未熟な面もございますが皆様のご支援ご協力をよろしくお願ひします。

新役員に就任して

在学中はアメリカ民謡研究部に所属しておりました体育文化振興支援副委員長として、大学50周年事業に向けて全会員が参加できる行事の開催、各クラブのB会活性化、復活への支援等、サポートさせて頂く所存です。

アメ民OBの林田新会長のもと、新しい理事、評議員の皆さんと共に四万人の校友会会員の為に、頑張って行きたいと思っています

ん！今こそ、お力添え下さい。榮えある学院♪（大学）にしようではありませ
んか。

時代はちがつても、同じキャンパスで過ごした思い出は時空を超え何處かでつながっていると思います。校友会京都支部では、「追手門学院大学」と「京都」、この2つのご縁を大切に3年前に発足し、体温の感じる人と人の絆を大事に、会員の皆様との交流を積み重ねています。

が創立50周年を迎えるようとしている今、半世紀に及ぶ卒業生のネットワークをよりパワーアップすることが出来たなら、母校をよりメジャーにすること、学生のキャリア活動を優位にすることが出来るはずです。

平成24年度卒業生の皆様
ご卒業おめでとうございま
す。また本日まで立派にご
子息を育ててこられました
保護者の皆様にも、心より
お祝いを申し上げます。

下さい。会報にあるQRコードを読み込み、携帯電話とパソコン両方にご登録下さい。あるいは、フェイスブックの「追大！広域ネットワーク」に接続下さい。

長の筒井と申します。6期卒業生です。

まず、校友会とは同窓会組織で、卒業された方の卒業後のフォローや支援や現在の状況を把握し、現役の方にも何か役立つ事があればと思って活動している組織です。

現在私は岡山在住であります。年に一回総会を開いており、大学のアワーが10月に開催する時に合わせて開いています。

各支部長から 卒業生の皆様へ

平成24年度新卒業生の皆様、ご卒業おめでとうござります！

題して人生談を語つていた
だき、会場はその生き方に
引き込まれました。

今年は20期生社会福祉法
人わかば園々長、吉岡竜良
氏に、「保育園で元気に子
育て一子供は未来の宝物
」という演題で講演いた
だきました。夏には京都ア
ワーとリンクし支部総会と

られた君達に、校友会を身近に感じ、京都支部のこれから活動に興味を持つていただきたく、積極的な参加や意見を待っています。

関西ならば母校は有名私立大ですが、関東では知名度ゼロに等しく、寂しい思いをする反面、偏差値によるランク付けが気にならずのびのびと交友関係が広がる利点があります。

中国支部長 筒井 弘祐
皆様におかれましては、
ご卒業おめでとうございま
す。

平成25年（2013年）6月1日 追手門学院大学校友会会報

A photograph of a graduation ceremony at Kyushu University in 2012. The stage is set with a large wooden podium, a Japanese flag, and a blue square flag. Several people in academic gowns are seated on the stage. In the foreground, the audience is seated in rows of dark chairs. A banner above the stage reads "2012年度 学位 授与式".

満足で生きる学生生活だったものと信じますが、頑めれば、在学中に何度か壁にぶつかり、悩んだこともあります。たまたま違うかもしれません。そんなときに、どのように対処して悩みを克服したか。その経験こそ、いわば皆さんのそれぞれのお守り札です。

失敗は成功の母、と言いますが、私の知る限り、何をやつても失敗つづきの人もなければ、何をやっても成功つづきの人生もあります。一度や2度の失敗で、性急に結論を出すことのないように、心していただきたいたい。

将来どこで、どのような仕事をされていても、学長は、諸君を応援しています。追手門学院大学といふすばらしい故郷があることを胸に、安心して、志も高く、堂々と旅立つてください。追手門学院大学の卒業生であることに誇りを持ち、胸を張つて、社会に羽ばたい

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。みなさんは、いまから社会に飛び立ちます。限りなき未来を信じて社会に羽ばたいてください。自分の描く夢の実現に向かつて最後まで頑張って下さい。もちろん夢はたやすく実現できるものではありません。しかし、たゆまざる努力が、最後には夢の実現に到達させてくれるのです。社会では大学で培つた勉学を基礎に実践的な応用が求められます。社会常識に沿つた適切な判断が必要です。また社会では円満な人間関係の構

史を歩みます。すでに10万人の先輩達があらゆる分野で大活躍しているのです。これが追手門学院の強みです。みなさんもすべての追手門人脈とつながります。これがみなさんの人生に必ず大きなプラスとなります。追手門学院の卒業生であることに自信と誇りを持つてください。追手門学院は生涯の母校です。追手門学院大学も大きな改革を始めました。卒業生として応援をお願いします。みなさんのご活躍を心からお祈りします。

すんで校友会活動に参加する
とともに、年代、性別を
超えた幅広い卒業生の参加
が必要だと考えております
卒業生の皆様の積極的な
参加をお待ちしております

未知の世界への旅立ちを前にして、誰しも、多少の不安はつきものです。戸惑つたとき、壁にぶつかったとき、決して自分だけだと委縮しないことです。人間似たり寄つたりです。

限りなき未来へ

卒業おめでとう

未知の世界への旅立ちを前にして、誰しも、多少の不安はつきものです。戸惑つたとき、壁にぶつかつたとき、決して自分でさばくことはない。

皆さんの人生に、幸多か
らんことを、また、皆さん
の奮闘を祈っています。

卷之三

11月30日に、追手門学院大阪梅田サテライトにて「在学生×卒業生しやべり場」が開催され20名を超える在学生と卒業生が参加し、「8年後の自分」などのテーマで、自由に、また熱く語り合い、会場は始終和やかな雰囲気に包まれていました。様々な話がされていく中で、先輩方にも体験談など多くの話を聞いていただきましたが、その中でも多くの先輩方がおつしやられていたのが、夢を持つことの大切さと人生を精一杯楽し

に掲載いたしました「在学生×卒業生しゃべり場」を、2012年11月、2013年2月と2回開催させて頂きました。

■ 第1回しゃべり場

第1回の様子を卒業生に
お伝え頂きます。

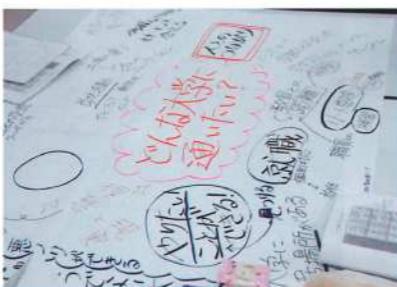
追手門学院大学

「でもある」在学生×卒業生のつながり」という面でもしゃべり場が終わつた後に在学生と卒業生が連絡先を交換したり、フェイスブックで繋がつたり、また在学生同士が繋がつたりなどの光景がみられ、在学生と卒業生のつながりをえたそれが以上のものがしゃべり場にはあつたと思います。きっとこのつながりはその場だけのつながりではなく、今後に続いていくつながりであると私個人は確信しています。このしゃべり場を企画・仕切つてくださつた皆様、また同じ時間をご一緒することができた方々へ

むということでした。そして、話をされている時の先輩方の表情はどこか生き生きとされているようを感じます。そんな先輩方を見ていて自分自身も生き生きと何かを語れる人間になれたらという思いが自ずと込み上げてきました。

また、しゃべり場の主旨

■第2回しゃべり場■



感謝をこめてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。今後このしゃべり場により多くの在学生卒業生の方々が集まることを期待しております。

お位不頂きます

2013年2月12日(火)
18時から、第2回「在学生
×卒業生しゃべり場」が追
手門学院大阪梅田サテライ
トにて開催されました。

特に素晴らしいことは

「やりたいこと」、「目標とする10年後の自分から今の自分に伝えたいこと」など様々なテーマがあげられ、テーマ毎に共有発表と最後に告知タイムが行われました。

特に素晴らしいことは、会場にいるみんなの想いでした。在校生が卒業生に自分達の思いや悩みを素直に伝え、卒業生も又在校生に自分達の経験を伝え、お互いに刺激になりました。沖手門学院大学の同志でのながりやご縁を大事にして



いることに、大変感動しました。

在校生、卒業生共に、傍聴者にはならず、どうしたら仲良くなれるだろうかと考え積極的に参加されました。

在校生を代表して、お話をしていただいた卒業生の方々にありがとうございます。

在校生から追手門学院大校友会を介して、開催に取り組んでいただいた実行委員の皆様も素晴らしいと思います。

人と人とのつながりが、心から大事だと思います。これからも、追手門のつながりで発信していくたら良いと思います。

アワーワーの時には大学の関係、校友会の関係の方々が数多く総会に出席して頂き意見交換をしています。今岡山だけの活動になつてゐるのですが、中国5県で何らかの活動ができればと考えております。ご案内させて頂いた折りには友達をさそつて頂き、出席していくござり、いろんな意見を聞かせて頂きたく思つております。皆様の御活躍を期待しております。

四国支部長 中川純一
「卒業おめでとうござい
ます。」



「強・社会有為」の精神を發揮する時、その現場が目前に広がっています。我々、既卒者も含め、すべての卒業生が、教育理念の実践をそれぞれの社会生活の場で行い、追手門学院大学旋風を巻き起こして参りましょう。

生命が躍動し、旅立ちと新生活が満ちた輝かしい季節が巡りまつたな出会いが始まる、希望に満ちた輝かしい季節が巡りました。この佳き日、晴れて追手門学院を卒立つていかれる卒業生の皆さん、ご卒業誠におめでとうございます。

これから的新生活では、仕事に勉強に公私とも、やりたいこと、やるべきことが、学生の頃とは比較にならない勢いで押し寄せてくるかと思われます。「やりたいこと」について少なくなく予定を立て、それを実行に移す準備は在学中から進めてこられたはずですが、実社会において、仕事や勉強の「やりたいこと」は、それを支える基盤がで

地元に戻られ、校友会の支部会合で出会つたことから始まる先輩諸氏との繋がりが、もしかすると、これから的人生の何かの助けになるかもしれません。校舎活動を通じて、そんな手伝いができれば幸甚に存じます。

激動の時代と言われ、行き不透明な世の中であつても、かもしれません、皆さんがそれぞれの道で自分を信じ、逞しく自らの人生を開いて進まれることをぞ心しております。



加ください

きていてこそ初めて成り立つものかもしません。家庭環境であつたり、基礎的生活的な健康問題だつたり人と人との繋がりであつたり、そういうたものがよほど重要になつてくるでしょう。夢を持つて前に進むための努力はとても大切ですが、同時に、足元の環境を整える努力も続けていくください。



追手門学院大学
校友会会報
第75号

本号は、2013年6月1日付で発行されました。

TEL 072-1641-9608

2-1-15

問い合わせ先
学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

**追手門学院大学の
『思い出』が
眠つていませんか?**

追手門学院大学は、2016年4月1日で創立50周年を迎えます。大学では、これを機に、大学創設から50年の奇跡をたどり、もう一度大学創設の原点を見直し、更なる50年に向けての出発点とすべく、「大学創立50年史並びに記念DVD」を作成することになりました。

皆さまのご家庭で眠つてゐる大学に関する貴重な映像や写真(当時の記念映像、ゼミナールやクラブ活動の写真・資料等)がございましたら、ご寄贈、ご貸与いただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

各支部活動

■九州支部

当支部の活動と平成25年度予定は次のとおりです。気軽にご参加頂けるよう青年部の皆さんがあお報活動中です。総会・懇親会へのご参加お待ちしております。

4月 福岡地区懇親会 (博多駅前の店で夕食会、12名参加)

5月 支部長訪問先のサンフランシスコで一期生の野口先輩に挨拶と食事会 (皆さんが高島輔之助先生の墓参も実施)

6月 支部総会・懇親会・追大アワー (鹿児島)

9月 福岡ドームにて野球観戦 (地雷撤去キャンペーン支援活動)

■京都支部の集い

追手門学院大学校友会京都支部は「追大」と「京都」、この2つのご縁を大切に3年前に発足し、みなさんとの交流の場を積み重ねてきました。今年も「京都支部の集い」を3月9日(土)に開催しました。みなさんとのふれ合いの中でのネットワークの輪を広げ、多年代や多業種の情報交換などを共有する場としております。

今回は、吉岡竜良氏(第二期生)が「保育園で元気に子育てー子供は未来の宝物

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

■追手門学院大学アワー in 東京

11月10日(土) 追手門学院大学アワー in 東京と校友会東京支部総会が開催されました。追手門学院大学アワー in 東京は午後2時より、大手町日経ビルの6階セミナー室で開催され、ジヤーナリストの大谷昭宏氏の講演では、「みんなの命輝くために」と題し東北の大震災での小学校被災における学校の教師の避難指導について等、教育のあり方や必要性について語っていました。最後に質疑応答の機会ももうけて頂き、有意義なときを過ごすことになりました。

2012年度春学期末学位授与式が挙行されました

9月27日(木) 2012年度春学期末学位授与式

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

■東京支部総会

校友会東京支部の総会は場所を変えて、六本木のミッドタウンイーストの1階にあるレストラン『ORANGE』にて午後4時30分より開催されました。大学の水藤副学長はじめ、大阪の本部役員やほかの支部長も出席し30名を超す参加者を数えました。東京支部の活動報告や会計報告が承認され、次年度も春名支部運営することが承認され、懇親会へと移りました。水藤

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

■京都支部の集い

2月 福岡地区会員懇親会 (南蔵院(福岡県糟屋郡篠栗町篠栗3058-13)及び龜乃屋(福岡県糟屋郡篠栗町篠栗3058-13))

3月 日時 平成25年6月8日(土) 13:00~20:00

● 場所 南蔵院(福岡県糟屋郡篠栗町篠栗1035)

4月 9月 青年部懇親会

12月 支部各地区で忘年会

■支部総会

「九州支部青年部 木屋理絵さんの記事は紙面の都合で掲載できませんでした。」

問い合わせ先

学校法人追手門学院総務課
担当・吉田・藻川・佐々木
〒567-10008
大阪府茨木市西安威

問い合わせ先

■東京支部総会</p



2012年11月17日(土)、留学生を対象とした校友会主催のバス旅行が実施されました。在籍留学生と交換留学生25名、校友会役員3名、大学引率職員3名、計31名が参加しました。

当日は小雨が降っていましたが、留学生達は京都をとても楽しんでいました。まずバスが向ったのは東映太秦映画村の見学でした。映画村に入った後、現地のガイドさんから映画村の地

国際交流教育センター

職員 董 健好

校友会主催バス旅行について



図が配られました。留学生達は地図を見ながら「わあ！すごい！こんな場所もあるんだ」「ねえ、ねえ、お化け屋敷に行こう」等と言いましたが、留学生達は順番に色々なポーズで写真を撮り、とても楽しそうでした。

帰りに留学生達は、「まるで時代劇の中に入ったみたい、最高！」、「とても面白かった、また来たい」と感想を話していました。

東映太秦映画村を見学した後、八つ橋作り体験へ移動しました。館内にある刺繡館を見学して、たくさん刺繡作品がずらりと並んでいるのを見ながら、とても感動していました。一つ

の刺繡作品がずらりと並んでいるのを見ながら、とても感動していました。留学生達は順番に色々なポーズで写真を撮り、とても楽しでした。留学生達は、「まるで時代劇の中に入ったみたい、最高！」、「とても面白かった、また来たい」と感想を話していました。

東映太秦映画村を見学して、たくさん刺繡作品がずらりと並んでいるのを見ながら、とても感動していました。一つ

平成23年度収支計算書の修正

(誤)	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
当 年 度 収 支 超 過 額	8,270,000	21,370,322	△13,100,322	
前 年 度 繰 越 収 入 超 過 額	85,945,792	69,916,975	16,028,817	
翌 年 度 繰 越 収 入 超 過 額	94,215,792	91,287,297	2,928,495	

(正)	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
当 年 度 収 支 超 過 額	8,270,000	21,370,322	△13,100,322	
前 年 度 繰 越 収 入 超 過 額	85,945,792	85,945,792	0	
翌 年 度 繰 越 収 入 超 過 額	94,215,792	107,316,114	△13,100,322	

平成24年度収支予算書の修正

(誤)	科 目	予 算 額	前 年 度 決 算 額	差 異
当 年 度 収 支 超 過 額	6,650,000	21,370,322	△14,720,322	
前 年 度 繰 越 収 入 超 過 額	91,287,297	69,916,975	21,370,322	
翌 年 度 繰 越 収 入 超 過 額	97,937,297	91,287,297	6,650,000	

(正)	科 目	予 算 額	前 年 度 決 算 額	差 異
当 年 度 収 支 超 過 額	6,650,000	21,370,322	△14,720,322	
前 年 度 繰 越 収 入 超 過 額	107,316,114	85,845,792	21,370,322	
翌 年 度 繰 越 収 入 超 過 額	113,966,114	107,316,114	6,650,000	

副学長のご挨拶・平野会長の挨拶の後乾杯し参加者の自己紹介で会場は盛り上がりました。午後6時30分ごろ中締めとし、有志は2次会へと移動し東京支部総会は無事に終了しました。

四国支部総会

四国支部長 中川 純



- 日時 平成25年9月14日(土) 13:30~
- 場所 旧善通寺偕行社(香川県善通寺市文京町2-1-1)

平成24年度四国支部総会が、旧善通寺偕行社にて9月2日(日)坂井学院長・大学学長をはじめ学校関係者・校友会関係者が多数参加し開催されました。四国支部はまだ駆け出しであり、総会に参加する会員も少ない状況ですが、香川県でしばらく総会等を行いました。

大学の学生表彰制度が新たに出来ました

大学に新しい風を

村尾俊典
(44期 経営学部)

学業や文化・スポーツなどで優秀な成績を修めた学生・団体、本学の名誉を著しく高めた学生・団体を表彰するもので、8個人、2団体が坂井東洋学長より表彰されました。最優秀賞は大学コンソーシアムの学生公募事業、「人と人との関わり事業」に採択された「ウツト—ク！うつ病を乗り越えた者たち」の企画代表者の山下貴弘さん(心理系心理学科2013年3月卒業)が受賞。坂井学長は「皆さんいろいろな所で頑張ってくれていることに感謝しています」と謝辞を述べました。

ユーストリームを使つたインターネット番組を流したり新たな活動を行つています。また、部活動全体を盛り上げていこうと他クラブとコラボすることで学年を盛り上げています。例えらべですが、他クラブの作品や試合・練習模様を発信することがその一つです。それにより、在校生や新入生にも自分たちの大学を知つてもうきつかけになるとと思います。

ここ近年、少子化の影響もあり、大学生の入部者数が減つてきています。理由としては、大学に入つてまで部活をしたくない、そもそも大学の部活動が何をし



いるか分からない等が挙げられます。そこで、部活動の詳しい内容や実際に活動している映像等を放送という伝達コミュニケーションを通して学内に情報を発信し、興味を持つてもらえるようすれば入部者数が増え、部員数の減少に歯止めをかけることができると思っています。

新たに放送部の顧問間に就いて頂く方は、放送関係に詳しく部活動についてもしかりとした考えを持った方です、今までよりさらに精度の高い放送作品を放送関係に携つていた方は、お届けできるようになることを願いなしです。放送に少しでも興味がある方や昔、放送関係に携つていた方は、お届けできるようになることを間違いないです。放送に応援のほどよろしくお願ひ致します。

大阪城スクエアのご案内

追手門学院 大阪城スクエアは、追手門学院創立120周年を記念し、2008年に学院発祥の地大手前に開設されました。

都心の交通至便な場所にあり、大阪城が一望できるロケーションを持つ当施設には、大小さまざまなホールや会議室があり、講演会やコンサート、セミナーや会議等、学院の施設でありながら一般の方々にも広くご利用いただいている施設です。

卒業生の皆様におかれましては是非ともご利用いただきたく、皆様のご来館をお待ちしております。

大阪城スクエア（ホール・会議室）ご利用に関する資料請求・お問い合わせ

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20 (追手門学院大手前中・高等学校本館)

TEL / 06-6942-2788 FAX / 06-6942-2744

HP / <http://www.otemon-osakajo.jp> E-mail / info@otemon-osakajo.jp

＜大阪城スクエアイベントスケジュール＞

表現者による講演シリーズVol.1平山素子講演会～身体から創造する現代ダンスの魅力と可能性～

日時：2013年6月30日（日）14：00～15：30（13：30開場

フォトギャラリー



開設2年目を向かえる大阪梅田サテライトの
就職支援活動について

大阪梅田サイト

二二四

大阪梅田サテライト

2016年、追手門学院
木村 敏興

大学は創立50周年を迎めます。その記念事業の一つとして2012年4月「追手門学院 大阪梅田サテライト」が開設されました。

大阪梅田サテライト設置の目的は、幼稚園から大学院に至る学院全体のサービス・ターミナル拠点として追手門学院ブランドの強化・確立にあります。

そのなかでも就職支援活動は、従来の大手前（大阪市中央区の大阪城スクエア内）と茨木（阪急茨木市駅前）にあつた2ヶ所の大学オフィスを統合して梅田に一本化しました。

特筆すべき点は、卒業生支援を大阪梅田サテライトに集中したことです。これにより、卒業後すぐには就職せずに専門学校などで資格取得した卒業生や、一般的に増加しているという早期離職者への支援など卒業

確門をとサリ。し方し卒接ルわ具就細ヤど企を心大まと業受年

次を切らす
生への徹底
高い満足度
す。在学生
行つていま
業訪問・説
のステップ
リアカウン
かい実地指
職試験、面
体的な学生
せて、個人
ープワーク
の実戦的な
者には対象
方・在学生
講座なども
、好評を得
今後も皆様
入れつつ学
ービスの充
考えており
次表の予定
開催します
学院大学本
認願います

ことにより、卒業生については、中等厚い個別指導によますが、実際の説明会や面接などに対応してキラリセラーのきめ細かい面接試験などの指導を行います。

工のニーズに合わせて、六面接指導、グリ・グループ面談セミナー、既卒求人情報の探しには企業の見学実を図りたい定期的に開催を行っています。

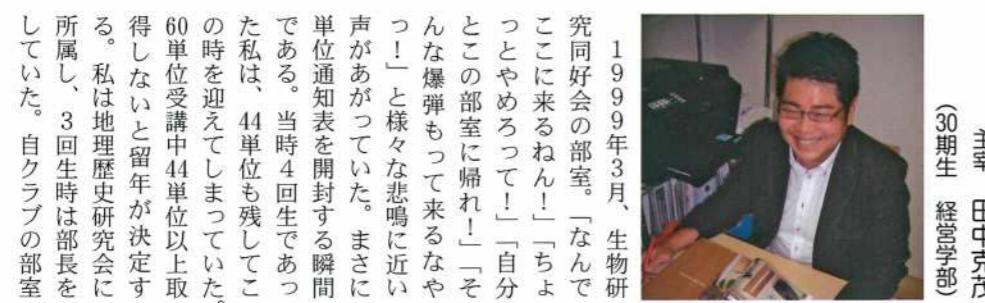
定でセミナー等の詳細は追手小一ムページで

	日 時	場 所	内 容
1	6月中旬	セミナールーム	コミュニケーション力アップ講座
2	8月上旬	セミナールーム	ジェイック営業力レッジ説明会
3	8月下旬	セミナールーム	【3回生対象】夏休み特別セミナー
4	9月上旬	セミナールーム	卒業生のための就職ガイダンス
5	12月下旬	セミナールーム	【3回生対象】冬休み特別セミナー
6	2月上旬	全フロア	【卒業生・4回生対象】合同企業説明会
7	4月～3月 月2～3回	ゼミ室	【卒業生対象】就職応援セミナー
8	4月～3月 月2～3回	セミナールーム	【4回生対象】就職応援セミナー
9	10月～3月 月5回～7回	セミナールーム	【3回生対象】就職応援セミナー



■大阪梅田サテライトにおける追手門学院大学 公開講座

	使 用 日 時	使 用 施 設	使 用 時 間	使 用 目 的	使 用 団 体 名
1	5/23 (木)、5/30 (木)、6/6 (木) 6/20 (木)、6/27 (木)、7/4 (木) 7/18 (木)、7/25 (木)	セミナールーム	15:00-19:00	おうてもん塾 第1期	追手門学院大学 教育後援会
2	8/1 (木)、8/2 (金)、8/5 (月) 8/6 (火)、8/7 (水)、8/8 (木)	セミナールーム	9:30-18:00	大学院経営学 授業集中講義 (6日間)	経営学研究科 篠原 健教授
3	10/1 (火)、10/8 (火)、10/22 (火) 10/29 (火)、11/12 (火)、11/19 (火)	セミナールーム	12:00-16:00	おうてもん塾 第2期	追手門学院大学 教育後援会
4	12/21 (土)	セミナールーム	11:00-18:00	関西クモ研究会	関西クモ研究会 社会学部 加村教授
5	4月～3月 毎月1回	セミナールーム	18:30-20:30	地域文化創造セミナー 「関西の文化・芸能・ まちづくりを考える」	地域文化創造機構 明治安田生命保険相互会社



活躍する校友 追大卒の建築士

一級建築士事務所
株式会社アンビエンテ
(30期生 経営学部)
主宰 田中克茂



1999年3月、生物研究同好会の部室。「なんでここに来るねん!」「ちょっとやめろって!」「自分とこの部室に帰れ!」「そんな爆弾もって来るなやつ!」と様々な悲鳴に近い声があがっていた。まさに単位通知表を開封する瞬間である。当時4回生であつた私は、44単位も残してこの時を迎えてしまっていた。

60単位受講中44単位以上取得しないと留年が決定する。私は地理歴史研究会に所属し、3回生時は部長をしていた。自クラブの部室

10月5日に広島で開こうと思つております。初めてなでどのような会になるか楽しみなですが、茶話会的な物でも良いのではないかと思ひます。中国支部総会等の案内が届きましたら、友達やグループやゼミ等の皆様を誘つていいただき、ご参加くださいます様お願ひ致します。

この校友会は卒業され、社会人となつた皆様方の少しどもお役に立ちたく活動している組織です。何でも相談があればご利用下さい。皆様のご活躍を期待しております。

これからが人生の始まりです

四国支部

9月度ご卒業のみなさん、社会人としての新たな門出おめでとうございます。

今まで学んだことを活かし、社会にどう貢献していく



2013年度は、大学より中村このゆ先生(心理学科教授)をお招きし、講演会を開催する予定です。

今後も、大学から先生をお招きし、先生との再会、また大学の雰囲気を味わえる場を創造していきたいと考えています。

四国支部は、現在、香川県を中心に活動を行つていますが、5年後には、四国四県持ち回りで実施できるよう盛り上げて参りたいと思います。四国に戻られる方、支那で就職される方、是非、支那活動にご参加ください。

新人の皆さまのご参加を心からお待ちしております。

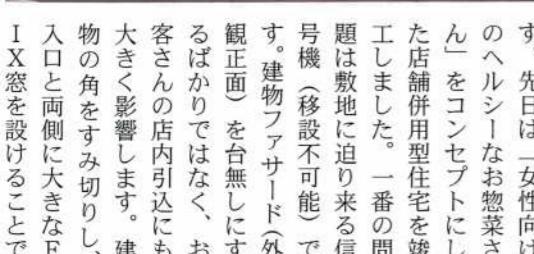
皆さんも、大学で始めた事、子供の頃から続けていた事、これからチャレンジしようと思つている事、何でも構わないと思います、続ける中で得られる楽しさを実感するとともに、一つの事を継続することが社会に活かせるということを体験して欲しいと思います。

さて、校友会四国支部では、年に一度、支部総会と懇親会を開催し、会員の交流を図っています。そして



追大卒業後、母方の実家が工務店をしている事もあり京都建築専門学校に入りました。しかし、当時は文系大学生の自分には理系の二級建築士試験は難しきではなく、部室を何とも言ひ難い雰囲気にしてしまう。元部長としてそれだけは避けなければならぬ。しかし、卒業出来た時は誰かと喜びたい。そんな複雑な気持ちの私は、ほのぼのとした雰囲気の生物研究同好会の部室を開封場所に選び、見事部室ジャックに成功したのである。開封の結果は無事卒業であった。当然その場の皆と歓喜したが、心のどこかには不安があつた。

私もその会社を繼ぐべく追手門学院大学経営学部経営学科に入学しました。阪神大震災にて状況が一変。被災地神戸で高級ブティックは必要なくなつてしましました。就職活動をしている時に「自分はサラリーマンではなく、アンビエンテがしたかった」と強く思いました。しかし、当時の私はどうする事も出来ません。



2010年より建築設計事務所として建築の工法や技術はもちろんの事、それ以上に「建物を使う人の笑顔を見たい。幸せな人生のお手伝いをしてお役に立ちたい」というコンセプトをもとに日々奮闘しております。先日は「女性向けのヘルシーなお惣菜さん」をコンセプトにした店舗併用型住宅を竣工しました。一番の問題は敷地に迫り来る信号機(移設不可能)です。建物ファサード(外観正面)を台無しにするばかりではなく、お客様の店内引込にも大きく影響します。建物の角をすみ切りし、入口と両側に大きなF IX窓を設けることで

プロフィールシートについて

前号(74号)まで掲載並びにご記入・ご返送を頂いていましたプロフィールシートは校友会ホームページに移管しました。

プロフィールシートのご記入は左記URLからお願い致します。
<http://www.ogu-koukai.com/profile.html>

県在住約550名で組織され、会員相互の親睦と母校の発展に寄与すべく活動を続けております。とは云うものの近年の支部総会への参加者が低迷する現状です。支部活動のより一層の活性化を図りたく会員皆様方のご理解とご協力をお願いえています。

四国支部は、現在、香川県を中心活動を行つていますが、5年後には、四国四県持ち回りで実施できるよう盛り上げて参りたいと思います。四国に戻られる方、支那で就職される方、是非、支那活動にご参加ください。

新人の皆さまのご参加を心からお待ちしております。

皆さんも、大学で始めた事、子供の頃から続けていた事、これからチャレンジしようと思つている事、何でも構わないと思います、続ける中で得られる楽しさを実感するとともに、一つの事を継続することが社会に活かせるということを体験して欲しいと思います。

さて、校友会四国支部では、年に一度、支部総会と懇親会を開催し、会員の交流を図っています。そして

平成25年度東京支部定期総会と懇親会のご案内

東京支部

皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。母校は2016年4月で創立50周年を迎えます。東京支部も設置後約20年経過し、1都6

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。詳細については、9月末発送予定の往復ハガキをご参照の上、出欠のご出席賜ります。ようお願いいたします。

ご多忙とは存じますが、ご出席賜りますようお願い申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン

返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

9月末発送予定の往復ハガキをご参考の上、出欠のご返事の程よろしくお願ひ申しあげます。

東京支部総会
●日時 平成25年11月9日(土) 15:30
●場所 orange (オランジエ) 東京都港区赤坂9-7-1 東京ミ

11月4日（日）は、
ホームカミング・デーに
参加を!!

校友会総会委員長

高本 優一

1部
..校友会総会
10時30分～11時30分
優駿ホール（6号館2階）
佐山千尋さん（2013年度津輕二
味線全国大会優勝者・14ページをお読み
ください）の演奏をお聴きいただけます。

2部
..懇親会
12時～13時30分
食堂棟1階
アメ民OB有志の皆さんの演奏もお楽
しみください。

11月4日のタイムスケジュール

3部 ..大同窓会 13時45分～15時 (2号館及び4号館にて開催予定。詳細は 当日ご案内します)
①各クラブOB会
②還暦同窓会 20日（昭和28年生まれ）
③還暦クラス1同窓会（昭和27年生まれ）
④50歳同窓会（昭和38年生まれ）
⑤40歳同窓会（昭和48年生まれ）
⑥30歳同窓会（昭和58年生まれ）
⑦経済学部同窓会
⑧経営学部同窓会
⑨心理学部同窓会
⑩社会学部同窓会（ソキウス）
⑪英米（英語）同窓会
⑫東洋（アジア）同窓会
⑬遠山ゼミ同窓会

- ● ● グッズ販売
- 卒業アルバム展示
- 初代学長 天野利武展

その他催し物

イベントの紹介		
トークショー	ゲストコンサート	学生FDスタッフイベント
日 時：11月3日 15:00～16:00 場 所：優駿ホール ゲスト：西内まりや (ファッションモデル・女優)	日 時：11月4日 17:00～ 場 所：体育館 ゲスト：BENI チケットは「びあ」で	日 時：11月3日、4日 場 所：4402、4403教室 内 容：他大学生との イベントを実施予定
お笑いライブ		
日 時：11月3日 17:00～ 場 所：体育館 ゲスト：未定		
お化け屋敷		
日 時：11月3日 3日、4日 場 所：3101教室		



第47回将軍山祭 模擬店				
	さくら径	2号館掲示板前	1号館前	計
11月3日	17店舗	6店舗	9店舗	32店舗
11月4日	24店舗	8店舗	15店舗	47店舗
11月5日	19店舗	8店舗	15店舗	40店舗

6号館前にて茶道部の店舗が開設されています。

展示について：5号館1階に集中させています！

追手門学院大学 校友会会報



第77号
平成26年(2014年)3月1日
発行者 〒567-8502
茨木市西安威2-1-15
追手門学院大学校友会
会長 林田 隆行
電話 072-643-6135
FAX 072-643-6099
URL <http://ogu-koyukai.com>
E-mail info@ogu-koyukai.com

行われ、みなさんは社会へ飛び立つて行かれることになりました。楽しいことや、時には悩みも抱えながら、青春のひとときを過ごされた母校へ感謝の思いを忘ることなく、学ばれた多くの事を糧として、しっかりと社会人として歩みを進めていくつていただきたいと思います。

は、社会に役立つ人となつて、その足跡を刻み記す事ができる様になることだと思います。人として成長してゆける様、ともに頑張りましょう。また、多くの校友会員との交わりから、沢山の事が得られる事と思います。追手門学院大学の卒業生であることを誇りとして、校友会の諸活動にもぜひ積極的にご参加ください。みなさんの未来が洋々として輝いている事を心からお祈り申し上げます。



追手門学院大学校友会
会長 林田隆行（2期）
2013年度

るみなさんは、同時に、1期～44期におよぶ我々卒業生の新しい仲間になられた
ということです。

未来を信じて



通學門學院理事長

なさんと同じ卒業仲間がダブルダッチ世界選手権大会で優勝しました。早くもみんなさんの仲間が世界一の座を獲得したのです。みなさんは彼らと同じように世界をめざしましょう。

追手門学院大学も今から大きく変貌を遂げていきます。新キャンパス地移転構想、新学部設置、学部改組など次々に改革を重ねてきます。みなさんが再び追手門学院大学を訪ねてこられた際には、どれだけ変貌を遂げているかを楽しみにしていただきたい。

みなさんのご活躍を期待しています。

未来を信じて

つています。みなさんには追手門人脈をフルに活用すべきです。

126年の歴史を刻む追手門学院。幾多の卒業生が社会のあらゆる分野で活躍しています。みなさんも卒業と同時に追手門人脈の仲

川原俊明
川原俊明
追手門学院理事長
「卒業おめでとうござい

A Comparison of Two Methods for Estimating the Number of Species 11

イベントの最新情報を伝えたいと考えています。
Fbならではの、速攻性や写真を活用し、より充実した情報を届け致します。
みなさまぜひ「いいね！」

Facebookに
「いいね！」を！
をお願い致します。
Fb「追手門学院大学校
友会」にて検索下さい。
また、ホームカミングデー
の当日にFbへの投稿を
ドンドンこまんよう。



A wide-angle photograph of a modern white building with a blue flag flying from its roof, situated behind a red-tiled staircase and surrounded by green trees under a blue sky.

將軍山会館が
開館されて5周年

がつていきます。ご来館をお待ちしております。
「悪い出の呪い」

**大学創立50周年
記念グッズの販売!!**

11月4日、校友会は
1号館前にて記念グ
ッズを販売します。

※お買い上げいただいた皆様には50周年記念ステッカーを先着100名の方に差上げております。



ボールペン、シャープペンシル、2色ボールペン+シャープペンシル、USBメモリ、クリップ、マフラー、タオル、Tシャツ、ネクタイ、マグカップなど揃えられています。広く卒業記念に是非お手元において下さい。

追手門学院大学校友会

将军山会館は、学院創立40周年記念事業として、校友会基金をもつて建設しました。2008年6月28日に竣工し、本年で5周年を迎えるました。記念しまして6月28日には、先着50名の方に懐かしい1号館を描いたペーパーワイトを手渡しました。在校生達は、造幣局製のブロンズ賞牌に大変喜んでくれていました。

卒業生のみなさんも、ホームカミングデーには是非お訪ねいただい

て、展示されている懐かしい品々をご覧いくください。あの樂しかつた時代にタイムスリップして下さい。

将军山会館に、各クラブノート、各ゼミノートの設置を始めました。皆さんの学生時代の思い出を記帳してください。このノートに書き繋いで行くことで、クラブやゼミの輪が広



株式会社長

魅力ある人材 と活動を

お申し出下さい。

皆様方の積極的な校友会活動へのご参加をお願いいたします。

「卒業生の頑張りが、母校の発展に！ 母校の発展が、卒業生の誇りに！」

副会長
賛田肇（6期）
企画涉外広報担当

会には新しい企画にて開催でき成功裡に終えました。多くの卒業生が母校に集まる機会はあまりありませんが、旧交を温めながら母校の発展ぶりを確かめる直接のチャンスだったと思います。

さて、一般社会に出て10～25年というのは仕事や家庭でも子どもの教育に手が掛かる時期で、母校や旧友とは疎遠になりがちです。支部・同窓会支援委員会の役割とは、校友会は単に同

と在校生と共に、母校の為
様々な企画・魅力ある活動
を実施して参ります。これ
らの活動にご理解ご協力賜
り、ご参加ご支援賜ります。
様お願い致します。

広げよう新たな
連携と交流

副会長 生川紳一郎(6期)
(会員支援担当)

今期
より校友会は
新組織
となり

校友会 “リニユーアル” 総会開催

11月4日、大学の一番大きな教室——本学の栄えある第1期卒業生で、作家の宮本輝氏の著作から命名された「優駿ホール」に、21名を集め、平成25年度総会は開催されました。

A black and white portrait of Professor Saito, a man with glasses and a suit, smiling at the camera.

は、刺激的で、愉しいものだつたに違いありません。この思い出が、今後、様々な試練を乗り越える心の支えになればと願っています。



追手門学院大学学長

い、そしてそのためがんばった自負は、すぐに花を咲かせることがなくとも、地下茎となつて、いつの日

次年度の活動に 向けて

副会長 告田浩幸（6期）
（事務局・総務担当）
会員の皆様には、ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は本会の活動

難うございます。
さて、昨年11月4日には
総会・学部学科同窓会・ク
ラブ〇B会を開催し、多く
の会員の皆様にご出席をい
ただきました。お陰をもち
まして盛会裡に終えること
が出来ました。ご協力をい
ただきました皆様に心から
感謝申し上げます。引き続
き、今年の11月2日（日）
に開催予定の総会にも多く
の方のご参加をよろしくお
願い致します。

追手門学院大学は平成28
年に創立50周年を迎えます
半世紀にわたり歩んできた
ことになります。次の10
0周年に向かって、校友会

は今後どうあるべきかを活動をとおして皆さん方と考え、一歩一歩進めて行きました。中から必ずや新しい時代の校友会像が生み出されて来るものと考えております。

昨年、4月に役員改選が行われましたが、校友会の活動の基盤となつていただき評議員が、各卒業期で空席や人数の少ない卒業学年がありました。今、その部分を埋めることができが急務であると考えました。その為には評議員選出細則を改正してルール化をした上で、新評議員に就任をしていただく必要がありました。特に、若年層の評議員の補充は今後の校友会活動には必要不可欠であります。また、毎年卒業されます新卒業生にも新しく評議員に就任していくため、制度化したシステムを作りあげることが必要であります。これらを鑑み細則の変更を理事会に上程し、細則の改正が承認されました。なお、変更されました評議員選出細則は校友会ホームページの校友会会則ホルダーに掲載し

この評議員選出細則に基づきまして、2月から2号評議員の推薦を開始いたしました。そして、選任されました新評議員には4月1日付にて、新たに就任していただきます。皆様には、校友会ホームページにて後日公表させていただきますので、よろしくお願ひ致します。特に、今年度卒業されます45期生からは、新たな風を校友会の中に吹き込んでいただけるものと期待しております。

今回、慶弔規程の制定も行いました。今までには、大学慶弔規程や教育後援会慶弔規程の横並びの慣習で、その都度会長に指示を仰いで実行しておりました。それらを基に条文に致しまして理事会に諮つて承認を得ました。詳細はホームページをご覧下さい。会員の皆様方で、慶事・弔辞が発生いたします。この規程に基づきまして対応をさせていただきます。

今年度予算におきまして

盛大な幕開けとなりました
2013年4月に役員改選が行われ、林田隆行会長が誕生しました。新会長の下、2016年に迎える大学50周年を目指し、校友会こそが大学を引っ張る原動力になるべく卒業生で盛り上げようと、総会リニューアル計画がスタートしました。これを達成するために持ち上がったのが、クラブOB会、学年別同窓会と学部学科同窓会の同日実施でした。初めての試みばかりで心配する声もありましたが、総会当日には、14団体118名が参加したOB会と各同窓会が開催されました。特にクラブOB会を盛り上げていくことが校友会の活発化に繋がると実感しました。

しかし、これを継続していく力を校友会は持たねばなりません。次年度2014年度、2015年度とさらに総会を盛り上げ、2016年の50周年につなげるべくさらに努力していきたいくと思っています。皆様のより一層のご協力をお願ひいたします。

A portrait of Nakagawa Kunihiro, Vice Chairman, wearing glasses and a suit, standing in front of a building with Japanese characters.

四国支部

つた様に思います。これをカミングデーの会場入口だつたら、もつと違つたのかなあと今になつて思います。

10時30分からの総会は、本当の総会らしく、重みのある総会だつたと思います。今まで小さな会場で身内だけで聞いていた様に思い、それに比べるとたいへん良かった様に思います。しいて言えばもう少し時間の調整をしたら良かつたのではないかと思います。今回はないかとおもいます。

いつになく身の引き締まつた総会でしたし、参加してよかったです。

懇親会後にはクラブのOB会に参加をし、現役生の活動状況を知ることが出来ました。

また、今回は、校友会本部の発案で各地区物産展を行ふこととなり、四国支部からは、愛媛県今治市のゆるキャラ「バリーサングツズ」を販売しました。このグッズも好評で、2時には完売していました。

であつたため、大学の変容
ぶりに浦島太郎状態であり
新しい校舎群を見学するな
ど、完全なお上りさんでし
た。

今年の校友会総会は、優
駿ホールにおいてパワー・ポ
イント等を活用しての進行
であつたため参加している
校友会員が会の活動につい
て理解しやすいように工夫
されていたと感じました。

懇親会では、事前に友人
に参加を呼び掛けていた事
もあり、同期をはじめ現役
時代に交流のあつた方たち
との再会を果たすことがで
きホームカミングデーを友
人との交流の場に活用する
のも良い方法だと思いまし

今回、各地域のお土産、有名品を、現役学生や卒業生との交流に役立てようとの初めての試みを企画されました。東海支部からも、名品をご用意し、皆様と親しく歓談させていただこうとはりきつておりましたが、ホームページミニングデー数日前に体調を崩し、参加できませんでした。

大変残念な事でしたが、次回には必ず体調を整え、参加させていただきます。よろしくお願ひいたします。

東海支部

今回のホームカミングデーでは現役時代のノースタルジーにも浸れ、大学の今を感じる事もでき非常に有意義な時間を過ごすことが出来ました。来年も是非参加したいと思います。

支部長 高井郁子 (9期)

度々卒業の皆様、まことにおめでとうござります。

50周年記念グッズは、クリップ、各種ベン、U.S.Bメモリ、マグカップ、タオル、Tシャツ、ネクタイなど9品目21アイデムを1号館正面にテント2張りの校友会ブースを設営し、東京・東海・京都・中国・四国・九州の各支部の支部長並びに会員の方にお越し頂き、支部のPRと多数のご当地商品の協賛と、追手門学院

五十周年記念・校友会グッズ販売に携わって

清水一朗（15期）
（校友会評議員）

去る11月4日のホームカーニバルで、記念会のグッズの販売をさせて頂きました。前々日より担当メンバーや集まりグッズの商品チケット、数量確認、価格の決定、備品の確認、プライスカードの作成、販売ブースの配置と設営等、多くのことを行わなければなりませんでしたので、大変ではありましたが、ホームカーニングディを成功させるとの思いで準備を整えました。



五十周年記念・ 校友会グッズ販売に 售つて

五十周年記念・
校友会グッズ販売に
携わって

清水一朗（15期）
(校友会評議員)

去る11月4日のホーム
カミング・デーに、記念
グッズの販売をさせて頂
きました。前々日より担
当メンバーが集まりグッ
ズの商品チェック、数量
確認、価格の決定、備品
の確認、プライスカード
の作成、販売ブースの配
置と設営等、多くのこと
を行わなければなりませ
んでしたので、大変では
ありましたが、ホームカ
ミングディを成功させる
との思いで準備を整えま
した。

50周年記念グッズは、
クリップ、各種ペン、U
スクリプト、アダルト、
U

当日は、校友会総会前
から多くの会員、学生や
地域の皆さんにお越し頂
き、ご当地商品とお宝グッ
ズは早々に完売、50周年
記念グッズも好評を頂
き、多数ご購入を頂きました。

グッズの販売をきつか
けに多くの会員にお会い
し、新たな出会いと繋が
りが出来、会員交流の一
助になつたのではないか
と感じました。校友会ブ
ースにお立ち寄り頂き、
ご協力頂きましたことに
感謝いたします。

東京支那

タウン1階にあるレストラン『ORANGE』にて開催されました。

大学からは梶原経営学部 学部長をはじめ、大阪本部 校友会役員や他の支部長もご参加いただき、約30名が集いました。

東京支部の活動報告や会計報告が承認されたのち、支部長任期満了に伴い新支部長の選出が行われ、次期東京支部長が決定しました。

新支部長は、17期生（昭和57年入学）経済学部経営学科卒業の島田朗仁氏（50歳・ハンドボール部）です。

支部活動のよりいつそうの活性化を図りたく、平成生まれの会員の皆様が親近感をもつて、積極的に支部

活動に参加下さることを願つて止みません。

もちろん、東京支部には2期卒の先輩からずらりと大変ユニークで豊富な人材が揃つておりますので、まずは是非総会にご出席下さいますようお願い申し上げます。

懇親会では、梶原先生から母校の改革構想をお伺い

(新東京支部長ご紹介)

（新東京支部長ご紹介） 島田朗仁氏（17期） 経済学部経営学科卒業

予定の2時間過ぎる頃には、大半の有志参加で、2次会場である六本木の街中へ移動し、こちらでも交流を深め、盛会のうちに閉会しました。

会の組織再編計画が熱く語られ、元気を頂きました。さらに参加者の自己紹介と名刺交換で会場は大変盛り上がりました。

より広報活動の一環として、各支部の有名品を販売し、関西以外出身の学生との交

京都支部

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a light-colored shirt with a small pattern and a dark tie. He is looking slightly to his right with a neutral expression.

には校友会役員への押し売り合戦となりました。企画的には良いものでしたが、事前のPR不足を反省いたしました。次年度は支部の活動広報を含め、物品販売だけでなく人の交流が深まるアイディアを各支部長さんと協議したく思いました。

A portrait of Kenji Kondo, the Branch Manager of the Chinese Branch. He is an elderly man with glasses, wearing a dark suit and tie, against a blue background.



ホームカミングデー アルバム クラブOB 同窓会 他の方々（順不同）

ESS

アメリカ民謡研究部

ソキウス・社会学科同窓会

ピアノ電子オルガンインストゥルメンタル部

マスコミ研究会



平成25年度 総会・大同窓会 ホームカミングデー アルバム



ホームカミングデーの懇親会は、将軍山祭の1日を1部校友会総会、2部懇親会、3部大同窓会として、一連の行事として開催されました。懇親会場は食堂棟の1階で、大会主催にて開催されました。校友会の総会参加者も引き続き参加をいたしました。約580名という過去最高の参加者となりました。

校友会役員も大学が3年後に創立50周年を迎えることもあり、会をあげてこの日に結集をはかりまし

た。卒業生はもちろん、退職教員、教職員、そして大学執行部の皆様

にもご参加いただき、旧友や恩師のみなさんとの会話の声が会場に響いていました。

林田会長からは、開会宣言と乾

杯の発声がありました。その中では、2013年秋の叙勲にて瑞宝中綬章を受章された元院長・学長の鈴木多加史名誉教授へ花束が贈呈されました。恒例のアメリカ民謡研究部のOBのみなさんによる演奏のなか、にぎやかに歓談の輪が広がりました。最後に学院歌を全員で合唱して、その余韻に浸りながら散会となりました。

卒業生達は、次の3部の大同窓会（学部・学科同窓会、ゼミ同窓会、還暦同窓会、還暦クラス1同窓会、年代別同窓会、各クラブ同窓会）会場へと移動いたしました。



ホームカミングデー アルバム クラブOB 同窓会 他の方々(順不同)



ホームカミングデー アルバム クラブOB 同窓会 他の方々(順不同)





留学生バスツアー＆上海の留学生同窓会

追手門学院大学
国際交流教育センター 董 倩妤

2013年11月16日(土)

留学生を対象に校友会主催の淡路島日帰りバス旅行を開催した。当日は晴天に恵まれ、留学生25名、校友会参加者7名、大学引率職員1名、計33名が参加し、バスにて南淡路島に移動。

まず向かったのは、国指定重要無形民俗文化財に指定された淡路人形座。まるで生きているような人形の動き、何役もの役を一人で演じる太夫、そして物語を盛り上げる三味線や太鼓など、留学生達にとって、初めての体験で、その一つ一つに留学生達はみんな瞳を輝かせました。

普段はあまり接することのない校友会の大先輩達と留学生達は、日本文化を肌で感じたり、世界遺産に認められた美味しい日本食を食べたり、秋の美景を満喫しながら、親睦を深めた1日となつた。

また、同月の23日に上海市内の「和記小菜」で坂井学



淡路島日帰りバス旅行

追手門学院大学大学院 心理学研究科 心理学専攻 賈 壇

(1回生)

2013年11月16日(土)

留学生が卒業・修了し、世界各国で活躍していますが、久し振りに会った元留学生らが互いに旧交を温めるとともに、追手門学院大学での楽しかった留学時代について大学関係者とともに懐かしんでいた。今後は同窓会員相互の親睦向上をはかるとともに、母校の発展に貢献し、また中国と日本の友好関係の進展に寄与することを目的に活動を行っていく。

当日、同窓会に出席した卒業留学生に校友会からの記念品を渡し、校友会の先輩達からの厚意をとても嬉しく思い、来年は校友会の先輩達にも是非この同窓会に出席していただきたいとの声が多く寄せられた。

普段はあまり接することのない校友会の大先輩達と一緒に、留学生達は、日本文化を肌で感じたり、世界遺産に認められた美味しい日本食を食べたり、秋の美景を満喫しながら、親睦を深めた1日となつた。

また、同月の23日に上海



市内の「和記小菜」で坂井学

頑張る学友達

◆ 学生表彰 ◆

校友会では、毎年頑張る学生達を表彰しています。

今年も、多くの学生達を表彰しました。

その中の一人、東京パラリンピックを楽しみに、車いすバスケットに打ち込んでおられる、北間優衣さんにお話を聞きました。

頑張れ！ 北間優衣さん

この度、校友会にて表彰を受けていただきありがとうございました。私がやつてお話をさせていただいた時、車椅子バスケットボールは知っているけれども、実際、健常のバスケットボールとコートの高さ・リングの高さなどまでは知らないという方が多くいました。車椅子

をしていたときがありましたが、私がやつてお話をさせていただいた時、車椅子バスケットボールは、足を運んでもらいたい上で、東京パラリンピックに足を運んでもらいたい人としては、選手として東京パラリンピックに出場し、メダルを取りたいと思っていました。

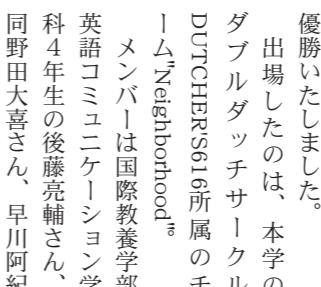
私は、2020年に東京パラリンピックも決定したので、もっと多くの人に車椅子バスケットボールの細かい部分まで知っていただきたい上で、東京パラリンピックに足を運んでもらいたい人としては、選手として東京パラリンピックに出場し、メダルを取りたいと思っていました。

この度第45期校友会本部の日頃の活動を表彰していただきましたので、私たち第46期もこれを継続していくことを目的に活動を行っていく。

此の度第45期校友会本部の日頃の活動を表彰していただきましたので、私たち第46期もこれを継続していくことを目的に活動を行っていく。

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

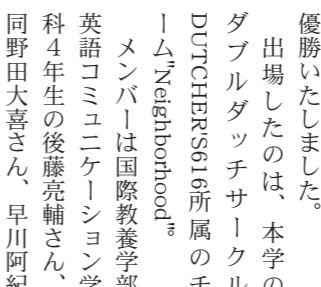
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

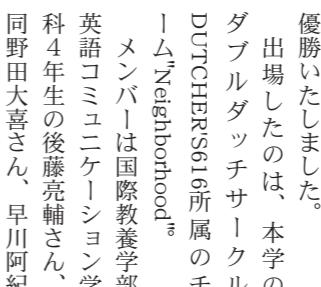
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

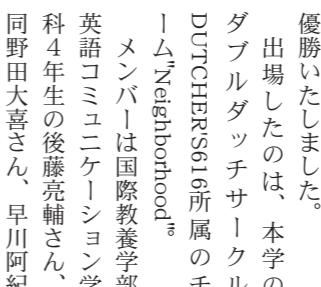
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

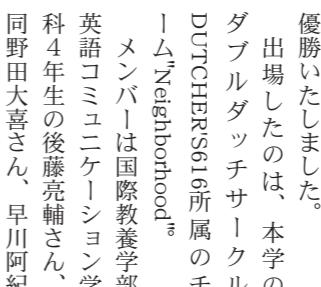
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

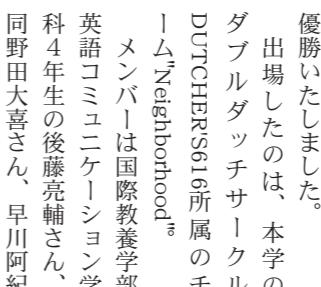
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

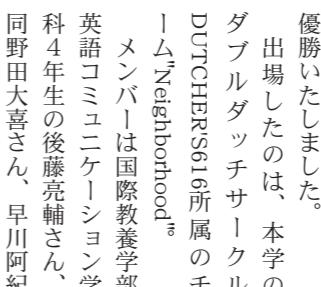
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

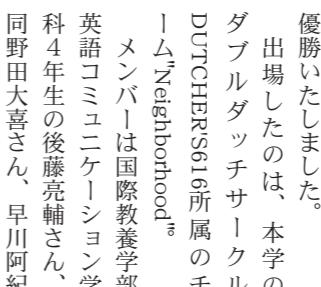
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

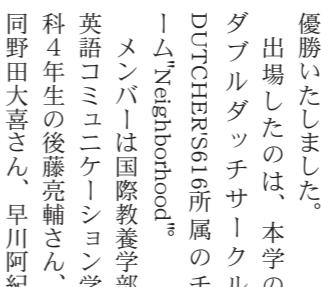
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

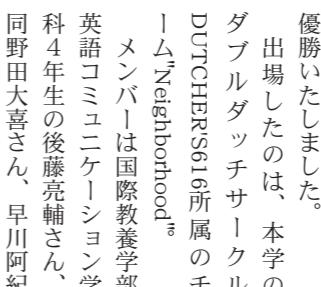
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

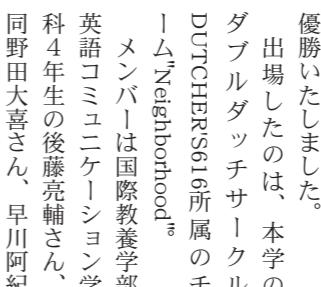
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

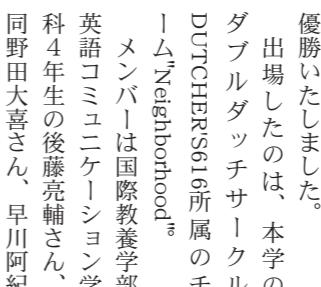
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

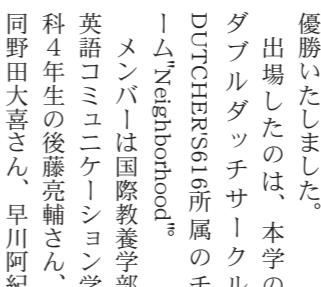
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

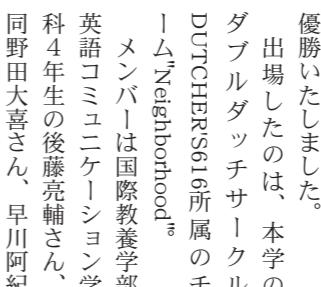
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

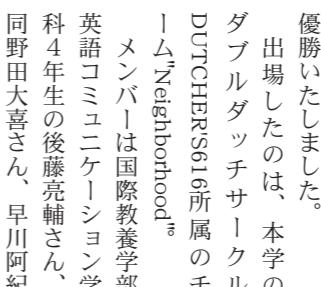
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

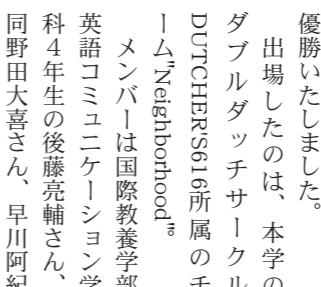
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

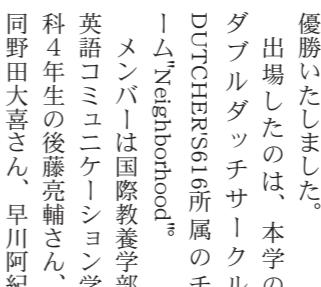
出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同野田大喜さん、早川阿紀さん、増田千紘さん、経営学部マーケティング学科の荻野加菜さんの5名です。



ダブルダッチ世界大会優勝!

2013年12月8日(日)にニューヨークで開催されたダブルダッチの世界大会、「第22回 Double Dutch Holiday Classic」(National Double Dutch League主催)に、本学の学生が日本丸となって励んでまいりました。

出場したのは、本学のダブルダッチサークルDUTCHERS616所属のチーム"Neighborhood"。メンバーは国際教養学部英語コミュニケーション学科4年生の後藤亮輔さん、同

【U-I策定の背景】
学生・教職員インタビュ
ー、資料分析の他、各種議論から見えてきた本学の在学生像は「素直」「まじめ」「おつとり」。その一方で積極性は高くなく、役割を与えられて成果を出す経験を持たない今まで入学してきたとの声が聞こえてきました。しかし、大学で役割を与えたことで、想像もしなかつた成長を遂げるケースもよく見受けます。教職員が学生一人ひとりと向き合いました。

【目的・位置付け】
本学ではこのたび、強み・特色に基づく内外での認識、期待・信頼を高める広報の実践を目指す為に「追手門学院大学のアイデンティティ(U-I)」を策定し、以下のスローガン、キャッチコピー、ステートメントを完成させました。

ユニバーシティ アイデンティティ (U-I)について

大学便り

【スローガン】 想像もしなかった自分史がはじまる
【広告キャッチコピー】 自分史上、想像以上！
【ステートメント】
追手門学院大学の教育理念は、「独立自彊・社会有為」。

人文・社会科学系の多様な学部が一同に集い、学生と教職員との顔の見える関係を活かして、誰もが学生一人ひとりと向き合い、個性を尊重した成長支援を行います。

伝統の自由な校風と、北摂の豊かな環境のもと、学問だけにとどまらず、地域活動や学内での多彩な成長の機会に学生を導き、主体性を引き出します。

専門教育、研究と同じく重要な、人間教育からキャリア教育までを通じて、大学4年間の個々の成長に責任を果たすことを使命とします。

地域社会からグローバルまでの様々な場で、社会的使命実現のために行動し、自分を変えていく人材に。

その成長の場が、追手門学院大学です。

合意、成長のきっかけを与え、彼らの「想像もしなかった自分史」のはじまりを追大で演出する。

本学U-Iのスローガンにはそんな思いが込められています。

教職支援センター

恋するフォーチュンクッキー追手門学院大学Ver.

このたび追手門学院大学では、AKB48の曲に合わせて学生、教職員が踊る「恋するフォーチュンクッキー」追手門学院大学Ver.」の制作を行いました。

「学生、教職員が一緒にになって踊ることで、一体感を味わい、大学を盛り上げたい！」そんな思いから制作が始まりました。

「追大緑地」での全体撮影会には、学生、教職員含め20名以上が参加！

延べ500名が参加した元気いっぱいのムードビデオが完成しました！

「恋するフォーチュンクッキー」追手門学院大学の魅力が詰まった想像以上の作品を、ぜひご覧ください！

<http://www.youtube.com/watch?v=XIMiiZCmGY>

●右記のURLを直接入力するか、「恋するフォーチュンクッキー」追手門学院大学で検索ください。

TEL
E-mail
kyoshi@office.otenmon.ac.jp

カミングデーでは、多くの卒業生が遠山先生のお話を、当時を想いおこしながら懐かしく受講させていたきました。本年は、遠山先生のご厚意により、全遠山ゼミ同窓会(遠友会)を年2回、左記の要領で開催する運びとなりました。

遠山嘉博先生は1966年の追手門学院大学発足当初から、2006年の大学院特任教授退任まで、実際に40年の長きに渡り勤められました。遠山ゼミ卒業生は、1970年4月卒業の1期生から2006年3月卒業の37期生まで、数多くいらっしゃいます。昨年に増しての同窓生のご参加をお願いいたします。

◆ご案内◆

春分の候、遠山ゼミ同窓生の皆さんにはお元気の事と存ります。本年一月、遠友会活動について遠山先生にご了承いただき、下記の通り年二回(昼と夜)の開催となりました。

【連絡先】
遠友会 会計
下櫻 春道(5期生)
〒635-0831
奈良県北葛城郡広陵町
馬見北7丁目4-9-1
0745-55-8381
(FAX兼用)

ご参加いただくときは、左記連絡先までお願いいたします。
ご連絡先までお願いいたします。

遠山ゼミの皆さんへ

1. 7月16日(水) 18時30分より梅田サテライト(16F)にて
遠山嘉博先生ご講演「現在の日本経済・世界経済における諸問題」終了後17F里山ダイニング(バイキング、ビアホール)にて懇親会

思い出の大学時代ノートの設置位置

今年は、天野初代学長、生誕百十周年です

ホームカミングデーの開催時に「思い出の大学時代ノート」を作りました。当日には、みなさんご記入をしていただきました。そのノートを将军山会館1階の本箱に置いてあります。引き続きご来校された時には、是非ご記入をしていただきたいと思っております。

各クラブ、各ゼミ、各学部(学科)ごとにノートがありますが、まだノートが置かれていないところがありますので、事務局までお申し出て下さい。設置させていただきます。

ホームページの運びとともに、片桐武一先生、八束周吉先生、天野利武先生はじめ多くの偉人の方に支えられ、自由と調和の人間教育を貫いてきました。

そして2011年、いつの時代も新しい挑戦を行ってきた学院の歩みを見るために、「追手門の歩みく世紀を超えて」が発刊されました。

初代学長をお引き受けになられ、その後ご苦労を重ねられ、現追手門学院大学へ育つ基礎をお造りになりました。その事もわかりやすく表現されています。

その後、もつとわかりやすくという意味も込めまして、「追手門の歩みマンガ版」が発刊の運びとなり、追手門学院の関係諸氏に親しまれています。

1904年(明治37年)1月1日東京赤坂にお生まれになられた天野先生が今年、生誕110年を迎えられます。

追手門学院は高島鞆之助先生により「大阪偕行社附属小学校」として大阪城のそばで産声をあげました。それから120余年、建学の精神「独立自由の精神の涵養」をもとに、片桐武一先生、八束周吉先生、天野利武先生はじめ多くの偉人方に支えられ、自由と調和の人間教育を貫いてきました。

今年は、天野初代学長、生誕百十周年です。



その後、もつとわかりやすくという意味も込めまして、「追手門の歩みマンガ版」が発刊の運びとなり、追手門学院の関係諸氏に親しまれています。

1904年(明治37年)1月1日東京赤坂にお生まれになられた天野先生が今年、生誕110年を迎えることになります。

追手門学院は高島鞆之助先生により「大阪偕行社附属小学校」として大阪城のそばで産声をあげました。それから120余年、建学の精神「独立自由の精神の涵養」をもとに、片桐武一先生、八束周吉先生、天野利武先生はじめ多くの偉人方に支えられ、自由と調和の人間教育を貫いてきました。

そして2011年、いつの時代も新しい挑戦を行ってきた学院の歩みを見るために、「追手門の歩みく世紀を超えて」が発刊されました。

初代学長をお引き受けになられ、その後ご苦労を重ねられ、現追手門学院大学へ育つ基礎をお造りになりました。その事もわかりやすく表現されています。

その後、もつとわかりやすくという意味も込めまして、「追手門の歩みマンガ版」が発刊の運びとなり、追手門学院の関係諸氏に親しまれています。

1904年(明治37年)1月1日東京赤坂にお生まれになられた天野先生が今年、生誕110年を迎えることになります。

初代学長天野先生に関するメッセージ募集

第77号 (16)

校友会会報14ページにも紹介していますが、2014年に初代学長天野利武先生が生誕百十年を迎えられました。将軍山会館では2016年の大学創立50周年に向けて天野先生の紹介を実施しています。天野先生には第1期生の宮本輝（芥川賞受賞作家）さんも学生時代にテニスコートの費用をポケットマネーで資金援助をしていただいたとうち明けています。

著名的な先生方を招き教育・研究の充実を図り、それだけでなく国際交流、クラブ活動支援など積極的に実施してきた天野先生。卒業生。教職員の方もお世話になった方がおられることがあります。

次号の校友会会報にはそんなエピソードをご紹介できればと思います。遠慮なく校友会事務局までエピソードをお寄せください。



あるキャリア・
4こま漫画に
ついてお知らせ

校友会と母校の最新情報「校友会メールマガジン」へ登録を

校友会では、携帯電話とパソコンにメールマガジンを配信しています。

また、携帯電話用のホームページもメールマガジンでは伝えるべきない情報を、リアルタイムにお伝えできるようになりました。

メールマガジンと携帯電話へのバックマークの登録をお願いいたします。

プロフィールシートの
お知らせ

先号(74号)まで掲載並びにご記入・ご返送を頂いていましたプロフィールシートは校友会ホームページに移管しました。
プロフィールシートのご記入は左記URLからお願い致します。
プロフィールシートURL
<http://www.ogu-koyukai.com/profile.html>



メルマガ登録
メルマガの受信はパソコンと携帯電話両方に登録できます。

携帯用HP
<http://www.ogu-koyukai.com/keitai/koyukaitop.html>

パソコン用
http://www.ogu-koyukai.com/script/member_regist.php

Facebook 「ふるねー」を!

校友会では、Facebookの運用を開始しました。
校友会ホームページ、メールマガジンと共に、校友会活動並びに母校のイベント、在校生達の対外試合の最新情報をお伝えしたいと考えております。



Facebook ならではの、速攻性や写真を活用し、より充実した情報を届け致します。校友のみなさまぜひアクセスして「いいね！」をお願い致します。

《お詫びと訂正》

校友会会報76号掲載の、高島鞆之助賞を受賞されました、藤尾政弘様の社名、職位名に誤りが御座いました。正しくは、藤尾政弘様「株式会社フジオーフードシステム・代表取締役社長」です。訂正と共に深くお詫び申し上げます。

著名な先生方を招き教育・研究の充実を図り、それだけでなく国際交流、クラブ活動支援など積極的に実施してきた天野先生。卒業生。教職員の方もお世話になつた方がおられることが多いです。

次号の校友会会報にはそんなどんなエピソードをご紹介できればと思います。遠慮なく校友会事務局までエピソードをお寄せください。

この度はご応募頂き誠に有難う御座います。今回、発表ぎりぎりまで審査を行いましたが結果、残念ながら該当入選作品は選ばれませんでした。

つきましては、再度、後輩たち在校生も含め、広く多くの方からの公募をお待ちし選出することとなりました。

ご応募詳細は、校友会HPをご覧ください。

この度はご応募頂き誠に有難う御座います。今回、発表ぎりぎりまで審査を行いましたが結果、残念ながら該当入選作品は選ばれませんでした。

つきましては、再度、後輩たち在校生も含め、広く多くの方からの公募をお待ちし選出することとなりました。

ご応募詳細は、校友会HPをご覧ください。